

第5次江別市総合計画



ごあいさつ

この度、21世紀初頭の江別のまちづくり計画である「第5次江別市総合計画」が策定されました。第5次総合計画は、少子高齢化による人口減少局面の顕在化、地方財政の深刻化並びに右肩上がりの経済の終焉など、時代の転換点に立つ社会経済情勢の中で、真に住みやすく、安心・安全なまちの実現を目指しています。



将来都市像を「人が輝く共生のまち」に置き、これを具体化するための施策体系は、市民意向調査や市民組織の提案をはじめ、全戸を対象としたパブリックコメントの実施など、市民の声が反映されたものとなるよう配慮するとともに、まちづくりの将来方向や課題についても、行政審議会や市議会など多方面にわたる幅広いご論議やご審議をいただき策定しております。

この計画がスタートする21世紀初頭は、地方分権下でのまちづくりが求められており、社会経済構造を根底から変革することが必要となっています。高度成長やバブルの過程で失われた古い街並みや自然を取り戻し、利便性や快適性を感じる人中心の生活機能都市を構築するには、これまで集積してきた社会資本の利用のソフト化や高度化を進めなければなりません。また、身近な問題や日常生活に必要なサービスに地域自らが責任を持つ協働のまちづくりを進めるためには、地域を構成する「市民・NPO・事業者・行政」が一体となってまちづくりの担い手となることが要請されています。

このため、新しい計画は、将来都市像を実現するために構築した施策の点検・評価が市民と共に行われるよう、市民意識調査やアンケート等を軸とした成果指標を各施策段階で設定し、効果や達成度の点検を行うとともに、その評価結果についてもしっかりと市民の皆様に公表していくことにしております。

地域が抱える問題や課題を共有し、市民一人ひとりが地域の担い手としてまちづくりに参画し、誰もが「創造」「うるおい」「安全」を感じる壮大なまちづくり計画がいよいよスタートします。この計画は単なる行政計画ではありません。地域を構成する全ての人々が共有する「地域経営計画」です。新しい江別のまちづくりに市民の皆様の参画とご協力を切にお願いするとともに、この計画の策定にあたり、ご協力をいただきました皆様に厚くお礼を申し上げ挨拶いたします。

平成16年3月

江別市長
川 公 人

Contents

目次

基本構想

ごあいさつ.....	1
目次.....	2
はじめに	3
計画の推進	4
施策体系図	6

基本構想

第1章 計画策定の趣旨.....	9
第2章 計画の背景	10
第3章 将来都市像	12
第4章 都市像実現の施策体系	14
第5章 計画推進のために	16

基本計画

基本計画

政策 01 環境と調和する都市の構築	18
政策 02 明日につながる産業の振興	21
政策 03 安心を感じる保健・医療・福祉の充実	25
政策 04 安全で快適な都市生活の充実	31
政策 05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実	38
政策 06 市民協働によるまちづくり	43
政策 07 計画実現に向けて	46

はじめに

第5次江別市総合計画は、平成16年から25年までの10年間の21世紀初頭のまちづくりの基本的方向を示す指針として策定したものです。

人口減少・高齢時代の到来、地方分権の進展、環境問題の顕在化、男女共同参画社会の実現等社会経済情勢は、予想を越える速度で変化を遂げており、これまでの価値基準やシステムの変革を進め、新しい時代にふさわしい地域を創造するため、市民自ら自主自立のまちづくりに取り組んでいくことが必要となっています。

この計画は、時代の潮流や江別が持つ課題を見据えながら、21世紀初頭のまちづくりに確かな展望を切り拓き、全ての市民・NPO・事業者が自らの責任と選択により先導的に取り組み、快適で利便性のある安心なまちを創造することを目指しています。

このため、将来都市像である「人が輝く共生のまち」を実現する基本政策を、「環境と調和する都市の構築」「明日につながる産業の振興」「安心を感じる保健・医療・福祉の充実」「安全で快適な都市生活の充実」「豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実」「市民協働によるまちづくり」「計画実現に向けて」の7つに定め、これを具体化する施策の体系化を図っています。31本の施策と107本の基本事業で構成する施策体系については、その効果や達成度を成果指標に基づき定期的に点検・評価し、市民に公表する行政評価システムを導入するなど正に市民と行政による協働の計画です。

第5次江別市総合計画は、「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3層で構成され、市民と行政の共通共有の計画とするため、施策の目的・意図・対象・目標値を明確に示し、協働のまちづくりを支える地域経営計画としての性格を明らかにしながら「人が輝く共生のまち」を目指す指針として策定しています。